

# 議会・行政

## Assembly / Administration



写真左…市長 佐藤 信  
Mayor Shin Sato



写真右…副市長 福田 義一  
Deputy Mayor Yoshikazu Fukuda

健全で効率的な行財政に取り組むとともに、市民と行政による協働のまちづくりを進め、各種懇談会などの開催をとおして市民の意見を聴き、市政に取り入れるよう努めています。市議会においても、それぞれの議員が市民の意向を的確に把握し、市民の負託に応えられる議会になるように努めています。

We are hard at work on ensuring sound and efficient administrative and financial operations as well as urban development through a cooperative effort between citizens and the local government, and are also making an effort to listen to civic opinions at various social gatherings and incorporate them into municipal government policies. We are committed to each member of the city council exactly grasping citizens' wishes and responding to and meeting their expectations.



議長 大島 久幸  
Chairperson Hisayuki Oshima



副議長 谷中 恵子  
Deputy Chairperson Keiko Yanaka



- 三列目左から…船生哲夫・大貫武男・赤坂日出男・大島久幸・蝦原一男
- 二列目左から…関口正一・横尾武男・増渕靖弘・小島 実・津久井健吉・谷中恵子・鈴木敏雄・大貫 毅・荒井正行
- 最前列左から…館野裕昭・佐藤 誠・市田 登・加藤美智子・阿部秀実・島田一衛・鈴木 毅・石川さやか

## 鹿沼市歌

Kanuma City's Song

- 駒井 瞭…作詞 ●渡辺 貞夫…作曲
- 鹿沼市歌選定委員会…補作詞

3  
匠の技に照り映える 歴史ゆかしく悠久に  
新たな文化薫り咲き ときめき鹿沼虹かけて  
人と人が 和むまち

2  
さつきの大地夢あふれ カみなぎり意気熱く  
躍進競う高鳴りへ 憧れ鹿沼いきいきと  
翔く未来を 拓くまち

1  
朝日に匂う山脈の 流れも清く風光り  
ふれあう笑顔いつの日も 幸せ鹿沼あたたかく  
みんなで明日を つくるまち

## 鹿沼市民憲章

Kanuma Citizen's Charter

美しい山や川にかこまれたさつきの花咲く鹿沼市は、恵まれた風土と伝統のもとに栄えてきた産業のまちです。わたしたちは、このふるさとに誇りを持ち、希望あふれるまちづくりをめざして、この憲章を定めます。

- 1 仕事に励み、健康で明るい家庭をつくれます。
- 1 きまりを守り、思いやりのある住みよい社会をつくれます。
- 1 自然を愛し、文化のかおる豊かなまちをつくれます。

昭和55年8月1日

## 新・健康都市宣言

New Healthy City Declaration

わたしたちは、自然の恵みに感謝し、自分を大切に、互いに思いやりながら、生きがいをもってくらすことのできるすこやかな心と体を育てます。そして、子どもたちの夢がふくらみ、やさしい笑顔があふれる元気なまち、大空に向かってすくすくと育つ大樹のような“健康都市かぬま”をつくれます。

平成14年1月1日

## 平和都市宣言

Peace City Declaration

豊かな水と緑に恵まれた鹿沼市は、先人が築いた誇れる歴史と伝統のあるまちです。

私たちは、この自然や歴史や伝統を後世の人々に伝えなければなりません。私たちは、豊かな自然や伝統は、世界の平和なくして守れないことを、尊い犠牲を払って学びました。

しかし、今なお世界の各地で、戦争によってかけがえのない多くの命が失われています。

戦後50年に当たる今年、私たち鹿沼市民は、非核三原則を堅持し、日本国憲法の精神である世界の恒久平和を達成するため努力することを決意し、ここに「平和都市」を宣言します。

平成7年8月15日

## 環境都市宣言

Environmental City Declaration

わたしたちは、鹿沼市のきれいな水と緑に恵まれて、豊かな心を持って育てました。

しかし、便利な暮らしを求めるために限りある資源を使い、こころない人が不法投棄をするなど、わたしたちの自然はおびやかされています。

21世紀になって、わたしたち鹿沼市民は、環境の保全について基本的な考え方をみんなでまとめあげ、きれいなまちづくりを進めているところです。

わたしたちは、共に生きる自然を守りながら、地球の恵みを未来に引き継ぐことを誓い、ここに鹿沼市を「環境都市」とすることを宣言します。

平成16年1月1日